

サイクル理論 トランスレーション編

トランスレーションって何なのか！？

それは、ズバリ！

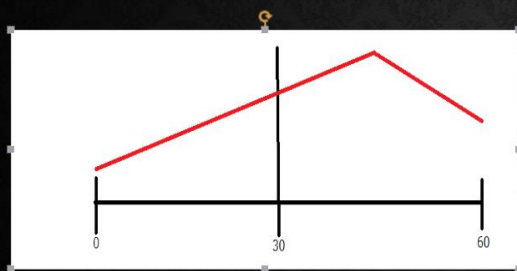
サイクルの形状ですね！

サイクルの中心より、右側、左側でどちらで天井を付けるのか！？

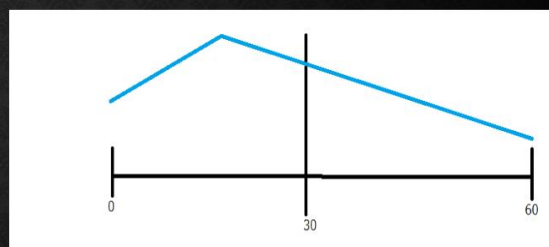
これで、アップトレンドかダウントrendを判断します。

★サイクルの形

サイクルには、その形で強気型か弱気型かを判断する法則があります。
強気相場ならライトトランスレーション、弱気相場ならレフトトランスレーションという2種類の形があります。



・ライトトランスレーション(強気型)
サイクルの中心より右側で天井を付けて、
終了点はサイクルのスタート地点を下回らない形。



レフトトランスレーション(弱気型)
サイクルの中心より左側で天井を付けて、
終了点はサイクルのスタート地点を下回る形。

アップトレンドの場合は、ライトトランスレーション！

ダウントレンドの場合は、レフトトランスレーション！

アップトレンドの場合は、天井の出現が遅いということです。

ダウントレンドの場合は、天井の出現が早いということです。

これトレードにおいて、かなり優位性があり、使えるでしょ！？？

ライトトランスレーション、レフトトランスレーション

※フォーメーションみたいなものなので、どのサイクルでも同じ事です。

<ライトトランスレーション>



日足チャートです。

チャートはメジャーサイクルを表しています。

ライトトランスレーションとは、アップトレンドを示す形です。

ライトトランスレーションはどのような形かと言うと、サイクルの半分の本数をセンター（画像で言うと 15 本）として、サイクルトップがセンターより右側にある形です。

ライトトランスレーション形成の場合、サイクルの起点を割らないのがセオリーです。

<レフトトランスレーション>



日足チャートです。

チャートはメジャーサイクルを表しています。

レフトトランスレーションとは、ダウトレンドを示す形です。

レフトトランスレーションははどのような形かと言うと、サイクルの半分の本数をセンター（画像で言うと14本）として、サイクルトップがセンターより左側にある形です。

レフトトランスレーションの場合、サイクルの起点を割るのがセオリーです。

ここは割れない。ここは割れる。というのが分かるので、根拠のある損切りができますし、損切り貧乏にはなりにくくなります！

損切りラインの置き方1つ変えるだけで、勝ちトレードも増えるでしょう。

損切りは皆さんどこに置いてますか！？根拠のある所に置いていますか！？